



 **株式会社 特殊免疫研究所**

INSTITUTE OF IMMUNOLOGY Co., LTD.

会社案内

ご挨拶

体外診断用医薬品・モノクローナル抗体・研究用試薬 製造販売のリーディングカンパニーとして



1979年の創業以来、「国家プロジェクトの抗体開発エンジン」として、肝炎ウイルス、ヘリコバクターピロリ、及びインフルエンザといった深刻な感染症に関して体外診断用医薬品、研究用試薬、及びモノクローナル抗体を国内外の臨床医、基礎研究者、及び検査現場の方々いち早く提供してきました。

最近では、HEV抗体検出用体外診断薬やHBVゲノタイプ判定用体外診断薬の製造販売承認をいずれも国内で初めて取得いたしました。

また、これらの事業活動を通じて獲得した抗体開発や肝臓分野でのノウハウを広く産学界に還元するべく、東京大学発バイオベンチャー株式会社ペルセウスプロテオミクスや、広島大学発バイオベンチャー株式会社フェニックスバイオの設立にも貢献いたしました。

更に、社会貢献活動として、アジアにおけるウイルス性肝炎撲滅のため、技術ノウハウなどの移転でインドネシア共和国肝炎研究所の設立に協力し、“看護師養成、私たちの絵で”という



代表取締役社長 伊藤 行夫

募金活動を実施いたしました。

また、設立当初から掲げているテーマでもある肝炎ウイルスに関する検査法の普及や啓発活動のひとつとして、肝炎ウイルスに関するコラムを収めた「肝炎ウイルス十話」を出版しました。

創業30年を経ても、バイオベンチャーの旗手としての信条を忘れず、国際医療に貢献するべく躍進し続けます。

特殊免疫研究所の使命 ～それはどこよりも早い医療現場への貢献～



EIA製造



抗体クローン培養



抗体精製



動物飼育室

全世界へ向けて安価で高品質な試薬を発信するため、社員一人一人が医療の担い手という高い倫理観を持ち、会社方針を遂行していきます。現代社会の抱える数多の病気を克服できる日がいつか訪れることを願って…。

免疫学をベースに、さらなるチャレンジを続けます。



特殊免疫研究所シンボルマーク
細胞と抗原抗体反応に
人の和を融合させた形を
表現しています

会社方針

株式会社特殊免疫研究所は、
医薬系バイオベンチャーの旗手として、
抗体開発・診断薬開発の基盤技術の
応用により国内外の生物医学分野の
先駆的な研究成果をいち早く製品化する
ことを目指し、また品質マネジメント
システム(QMS)を継続的な改善によ
り常に
有効性を維持し顧客の信頼と満足を得
る高品質の製品を提供し、保証するこ
とで社会に貢献する。

肝炎ウイルスのことを 幅広く知っていただくために



弊社では1979年以来過去四半世紀にわたって、B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルス感染を詳しく検査するための体外診断薬、その他の検査試薬を日本だけでなく世界中に販売してきました。その間に、B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスに関する正しい知識を、医療従事者だけでなく広く一般の方々にも持っていただく必要性を強く感じるようになりました。

肝炎ウイルスのことを分かりやすく、また楽しく能率的に理解していただくために、2004年10月「肝炎ウイルス十話」を出版したところ、

大変ご好評をいただき、その後、2008年3月に「続・肝炎ウイルス十話」を、2010年3月に「続続・肝炎ウイルス十話」を出版いたしました。また、同内容をホームページにも掲載しております。

肝炎ウイルスのことを知りたい多くの方々を読んでいただければ幸いです。

その他の社会貢献事業につきましては、
弊社ウェブサイト
<https://www.tokumen.co.jp/>
に掲載しております。



会社概要

社名	株式会社 特殊免疫研究所	設立	1979年8月18日
英文社名	Institute of Immunology Co., Ltd.	資本金	1億円（2023年3月31日現在）
本社所在地	〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-10 日本生命水道橋ビル TEL (03)3814-4081 FAX (03)3814-5957 E-mail: info@tokumen.co.jp https://www.tokumen.co.jp	役員	代表取締役社長 伊藤 行夫 取締役 塩田 明 取締役 中島 敏彦 取締役 藤井 俊哉 監査役 室賀 博幸
栃木工場	〒329-0512 栃木県下野市下石橋170番地 TEL (0285)52-1011 FAX (0285)52-1015	従業員数	従業員数75名（2024年1月1日現在） ※契約社員・パートタイマー含む
宇都宮事業所	〒321-0973 宇都宮市岩曾町1198番地4 TEL (028)683-1153 FAX (028)664-2410	事業内容	体外診断薬、モノクローナル抗体、 各種研究用試薬の製造販売・輸入販売 遺伝子改変動物作製、iPS細胞の樹立 及び細胞の遺伝子改変サービス 抗体医薬評価用動物モデルの開発・販売 その他、医療・バイオ領域における 研究及び開発
		取引銀行	三菱UFJ銀行（本郷支店） 三井住友銀行（小石川支店） みずほ銀行（本郷支店）

本社案内図



JR水道橋駅東口より徒歩3分
都営三田線水道橋駅A2出口より徒歩3分

会社沿革

1979年（昭和54年）	8月	小金井市で有限会社特殊免疫研究所を設立
1980年（昭和55年）	8月	文京区本郷に移転
1981年（昭和56年）	8月	資本金500万円にて株式会社とする
1983年（昭和58年）	5月	栃木工場竣工
1984年（昭和59年）	8月	資本金2000万円に増資
1985年（昭和60年）	7月	「マイセルHBsAg」キット医薬品製造承認取得 （弊社体外診断薬第一号）
	8月	水道橋に本社移転 「イムニス® HBsAg EIA」キット医薬品製造承認取得 （自社開発のモノクローナル抗体を使用した EIA法による体外診断薬第一号）
1991年（平成3年）	8月	資本金1億2000万円に増資
1992年（平成4年）	1月	「NANB-ゴル抗体EIA」キット医薬品製造承認取得 （国内で最初に開発された非A非B肝炎マーカー）
	8月	資本金1億7000万円に増資
1995年（平成7年）	9月	「マイセルII HBsAg」キット医薬品製造承認取得 （改良型凝集試薬） 「マイセルII anti-HBs」キット医薬品製造承認取得
1996年（平成8年）	3月	「イムニス® HGF EIA」キット医薬品製造承認取得 （肝細胞増殖因子測定試薬）
	11月	「MRウレアS」キット医薬品製造承認取得 （ヘリコバクターピロリ検出試薬）
1999年（平成11年）	8月	資本金2億1700万円に増資
2000年（平成12年）	1月	「ミニットリードピロリ抗体」キット医薬品製造承認取得 （イムノクロマト法を用いた体外診断薬）
2001年（平成13年）	2月	株式会社ペルセウスプロテオミクスを設立
2001年（平成13年）	2月	資本金3億700万円に増資
2002年（平成14年）	3月	株式会社エピフェニックス（現フェニックスバイオ）を設立
2006年（平成18年）	7月	P2対応 培養室を設置
2010年（平成22年）	7月	「イムニス® IgA anti-HEV EIA」キット医薬品製造承認取得 （国内で初めてのE型肝炎ウイルス抗体検出用体外診断薬）
2010年（平成22年）	10月	「イムニス® HBV ゲノタイプ EIA」キット 医薬品製造販売承認取得 （国内で初めてのB型肝炎ウイルスゲノタイプ判定用体外診断薬）
2013年（平成25年）	10月	バイオメディクス株式会社を吸収合併

会社沿革

2014年 (平成26年)	3月	資本金を4億8000万円に増資 吸収分割により株式会社フェニックスバイオより宇都宮事業所を取得
2015年 (平成27年)	4月	下記のライセンスを取得 CRISPR/Cas9システム：Broad Instituteより特許使用許諾権取得 iPS細胞の樹立と遺伝子改変：iPSアカデミアジャパンより特許使用許諾権取得
2015年(平成27年)	8月	ISO13485取得
2015年(平成27年)	9月	資本金を15億3000万円に増資
2015年(平成27年)	11月	資本金を1億円に減資
2021年(令和3年)	7月	「イムニス® サイトケラチン 18F EIA」キット 医薬品製造販売承認取得 (国内で初めてのNASH診断補助用体外診断薬)
2022年(令和4年)	7月	栃木工場 第2工場棟 竣工

現在に至る



本社



栃木工場



宇都宮事業所



株式会社 特殊免疫研究所

本 社	〒112-0004	東京都文京区後楽1-1-10（日本生命水道橋ビル） TEL (03) 3814-4081 FAX (03) 3814-5957
栃木工場	〒329-0512	栃木県下野市下石橋170番地 TEL (0285) 52-1011 FAX (0285) 52-1015
宇都宮事業所	〒321-0973	栃木県宇都宮市岩曾町1198番地4 TEL(028)683-1153 FAX(028)664-2410

<https://www.tokumen.co.jp/>